

故岡本昌幸教授 略 歴

1941(昭和16)年6月10日 京都市に生まれる

学 歴

1960(昭和35)年3月 京都市立紫野高等学校卒業
1965(昭和40)年3月 同志社大学経済学部卒業
1967(昭和42)年3月 同志社大学大学院経済学研究科修士課程修了
1970(昭和45)年3月 同志社大学大学院経済学研究科博士課程単位修得中退

職 歴

1970(昭和45)年4月 同志社大学経済学部助手
1973(昭和48)年4月 同志社大学経済学部専任講師
1976(昭和51)年4月 広報委員(1年間)
1977(昭和52)年4月 同志社大学経済学部助教授
1977(昭和52)年4月 学生主任(1年間)
1982(昭和57)年4月 同志社大学経済学部教授
1985(昭和60)年4月 学生主任(2年間)
1986(昭和61)年4月 同志社大学大学院経済学研究科博士課程(前期)教授
1987(昭和62)年4月 推薦入学制度委員(2年間)
1988(昭和63)年4月 人文科学研究所委員(2年間)
1990(平成2)年4月 同志社大学大学院経済学研究科博士課程(後期)教授
1993(平成5)年4月 推薦入学制度委員(1年間)
1995(平成7)年4月 国内研究
1995(平成7)年6月15日 23時30分 永眠 享年54歳

故岡本昌幸教授 主要著作目録

論 文		
均衡成長モデルに関する一考察—— J. ヒックスの成長理論を中心として——	修士論文	1967年 3月
西陣機業の動向とその針路 (共同執筆)	『京都商工情報』 (京都市経済局) 第95号	1972年 2月
寡占的市場構造と管理価格	『経済学論叢』(同志社大学) 第24巻 第4・5・6号	1976年10月
価格硬直性と生産集中度	『経済学論叢』(同志社大学) 第29巻 第1・2号	1980年12月
需要変動と価格変動	『経済学論叢』(同志社大学) 第30巻 第1号	1981年 9月
市場集中とプライス・コスト・マージン 率の変動	『経済学論叢』(同志社大学) 第35巻 第2・3号	1985年 3月
マネーサプライと相対価格の変動—— 管理価格仮説の検証——	『経済学論叢』(同志社大学) 第41巻 第3号	1990年 3月
産業内生産性分散に関する一考察	『経済学論叢』(同志社大学) 第46巻 第2号	1995年 3月
研究ノート		
賃金変動の産業連関分析——グプタ・モ デルを中心として——	『経済学論叢』(同志社大学) 第18巻 第5・6号	1969年11月
物価と生産性の趨勢変動——製造業の場 合における考察——	『経済学論叢』(同志社大学) 第19巻 第1号	1970年 3月
西陣機業の生産構造——生産動向の実態 とその評価	『経済学論叢』(同志社大学) 第19巻 第5・6号	1972年 2月
日本の製造工業における生産性の変動と 技術進歩	『経済学論叢』(同志社大学) 第21巻 第1・2号	1973年 5月
価格変動の調整分析	『経済学論叢』(同志社大学) 第23巻 第3・4号	1975年 6月
価格変動の分布ラグ分析	『経済学論叢』(同志社大学) 第23巻 第5・6号	1976年 2月
価格変動と市場構造	『経済学論叢』(同志社大学) 第25巻 第3・4号	1977年 4月
需要変動と価格安定性	『経済学論叢』(同志社大学) 第29巻 第5・6号	1981年 6月
市場構造とプライス・コスト・マージン 率の変動	『経済学論叢』(同志社大学) 第36巻 第2号	1985年 9月
企業規模とプライス・コスト・マージン 率の変動	『経済学論叢』(同志社大学) 第36巻 第3・4号	1985年11月

学会発表

物価水準と生産性——製造業の場合における考察—— 理論・計量経済学会西部部会 1970年5月